基礎編

大項目	中項目	小 項 目
1 臨床検査概論	A 臨床検査の役割 B 臨床検査の分類 C 臨床検査の活用方法 D POCTとは	
2 医学的基礎知識	A 生化学	a 糖質 b 脂質 c 蛋白質 d 酵素 e ビタミン・電解質
	B 生理学	a 体液と血液 b 循環・呼吸・消化吸収 c 代謝 d 生殖
	C 解剖学	a 細胞と組織 b 骨格・筋系 c 脈管系 d 呼吸器系 e 消化器系 f 内分泌系 g 生殖・泌尿器系
	D 免疫学	a 生体防御と免疫 b 抗原 c 抗体 d 免疫と疾患
	E 血液学	a 血液の性状と機能 b 血球 c 止血機構 d 凝固・線溶系 e 血液と疾患
	F 微生物学	a 微生物の分類 b 微生物の形態と性状 c 微生物と疾患
	G 薬理学	a 薬理作用と作用機序 b 副作用・有害作用
	H 病理学	a 病因 b 先天性疾患 c 物質代謝異常
	I 臨床病態学	a 病気の原因 b 循環器疾患 c 呼吸器疾患 d 消化器疾患 e 感染症 f 血液・造血器疾患 g 内分泌疾患 h 腎・尿路・生殖器系疾患 i 免疫疾患 j 代謝・栄養疾患 k 染色体・遺伝子検査

実 践 編

夫 歧 橅 大 項 目	中項目	小 項 目
1 測定概論	A 検査の目的 B 検査の場所と環境 C POCT対応機器の特性 D POCT対応試薬の特性 E 検体採取	a 顔部の解剖と名称 b 鼻腔拭い液、鼻腔吸引液、鼻腔洗浄液、鼻咽頭拭い液、咽頭拭い液、鼻汁鼻かみ(鼻汁)液、喀痰、唾液 c 結膜、結膜拭い液、眼脂(目やに) d 尿 e 便 f 指先部穿刺採血 g 静脈・動脈血
2 測定手技	A 感染症検査	a 使用目的 b 測定原理 c 測定性能 d 測定試料の性質・採取法 e 結果に影響を及ぼす要因 f 結果の解釈 g 結果報告 h 結果記録 i 明らかに誤った結果の認知 j エラー・メッセージの理解と対応
	B 血液算定検査	a 使用目的 b 測定原理 c 測定性能 d 測定試料の性質・採取法 e 結果に影響を及ぼす要因 f 結果の解釈 g 結果報告 h 結果記録 i 明らかに誤った結果の認知 j エラー・メッセージの理解と対応
	C 血液凝固検査	a 使用目的 b 測定原理 c 測定性能 d 測定試料の性質・採取法 e 結果に影響を及ぼす要因 f 結果の解釈 g 結果報告 h 結果記録 i 明らかに誤った結果の認知 j エラー・メッセージの理解と対応
	D 生化学検査	a 使用目的 b 測定原理 c 測定性能 d 測定試料の性質・採取法 e 結果に影響を及ぼす要因 f 結果の解釈 g 結果和録 h 結果記録 i 明らかに誤った結果の認知 j エラー・メッセージの理解と対応

実践編

美 践 編		
大 項 目	中項目	小 項 目
2 測定手技	E 血液ガス検査	a 使用目的 b 測定原理 c 測定性能 d 測定試料の性質・採取法 e 結果に影響を及ぼす要因 f 結果の解釈 g 結果報告 h 結果記録 i 明らかに誤った結果の認知 j エラー・メッセージの理解と対応
	F 糖尿病関連検査	a 使用目的 b 測定原理 c 測定性能 d 測定試料の性質・採取法 e 結果に影響を及ぼす要因 f 結果の解釈 g 結果報告 h 結果記録 i 明らかに誤った結果の認知 j エラー・メッセージの理解と対応
	G 尿・糞便等一般検査(妊娠反応含む)	a 使用目的 b 測定原理 c 測定性能 d 測定試料の性質・採取法 e 結果に影響を及ぼす要因 f 結果の解釈 g 結果報告 h 結果記録 i 明らかに誤った結果の認知 j エラー・メッセージの理解と対応
	H 遺伝子関連検査	a 使用目的 b 測定原理 c 測定性能 d 測定試料の性質・採取法 e 結果に影響を及ぼす要因 f 結果の解釈 g 結果報告 h 結果記録 i 明らかに誤った結果の認知 j エラー・メッセージの理解と対応
3 業務管理	A 関連法規	a 医療法 b 感染症法 c 個人情報保護法 d 廃棄物処理法

大 項 目	中 項 目	小 項 目
	B 管理組織と要員	a 人員
		b 品質マネージメント
		c 第三者認定
		d リスクマネジメント
	C 標準作業手順書と記録	a 日誌と管理台帳
	D 内部精度管理と外部精度保証	a 精度管理試料 b 精度管理の頻度
	E 感染管理	
	F 医療安全	

2020/3/22 制定2021/2/27 改定